

安全報告書

2025



 樽見鉄道株式会社

1. 利用者はじめ地元の皆様へ

日頃は当社の鉄道事業に対しまして、ご利用、ご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。当社は、経営理念の第一に「輸送の安全確保」を掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に努めております。また、「地域に必要とされる鉄道」、「地域に貢献する鉄道」として、地域活性化の役割を担う取り組みを継続してまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について公表するものです。

皆様からのご意見を頂戴し、今後の輸送の安全確保に努めてまいります。

代表取締役社長 不破 道夫

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

輸送の安全確保行動規範

- ①安全の確保を最優先とし、一致協力して輸送の使命を達成することに努める。
- ②輸送の安全に関する法令及びこれに関連する規程類（以下「関係法令等」という。）をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④職務の遂行に当たり、憶測によらず確認の励行に努め、疑いのあるときは、最も安全と思われる取扱いを行う。
- ⑤事故、事故のおそれのある事態、災害その他輸送の安全の確保に支障を及ぼすおそれのある事態（以下「事故・災害等」という。）が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、相互に協力して速やかに安全かつ適切な処置をとる。
- ⑥安全に係る情報は、迅速かつ正確に関係箇所に伝達し、その共有化を図る。
- ⑦常に問題意識を持って行動し、業務の見直しが必要な場合は、積極的に対処する。

(2) 安全目標

乗客の皆様の安全第一とし、鉄道運転事故を永久に起こさない。

3. 2024年度（令和6年度）の事故等の発生状況

（1）鉄道運転事故

- ・踏切障害事故… 1件発生しました。（令和6年6月10日 美江寺駅～北方真桑駅間 前清水踏切）



（2）輸送障害（30分以上の遅延や運休）

原因が踏切道によるもの1件、自然災害によるもの2件、鉄道外によるもの1件、車両故障によるもの1件、その他2件（橋梁支障によるもの、電力会社の停電によるもの）の7件発生しました。



（3）インシデント（事故の兆候）は発生しておりません。

（4）災害（地震・暴風雨・豪雪などによる鉄道施設への被害）

- ・7月12日 5時28分頃、神海駅に停車中の下り回送列車運転士より神海駅下り出発信号機が停止現示である旨の連絡があり、また沿線住民より鍋原駅～日当駅間の鍋ヶ瀧踏切が長時間鳴動しているとの連絡がありました。ただちに神海駅

と樽見駅、鍋ヶ瀧踏切に係員を急行し確認しました所、鍋ヶ瀧踏切の整流器が雷害により故障した為と判明し、10時55分頃に修繕が完了しました。この影響により下り回送列車と樽見駅発大垣行始発列車が神海駅～樽見駅間で上・下2本の列車が運休しました。

- ・ 2月7日 7時18分頃、樽見駅7時09発大垣行列車が高尾駅～日当駅間を運転中、運転士が倒木を発見し非常ブレーキにて倒木の15m手前に停車した旨の連絡がありました。ただちに現場に技術部係員を急行させましたが、大雪による道路事情等により現場到着と倒木の撤去に時間を要する見込みのため、倒木現場に停車している列車を始発駅の樽見駅に戻すこととし、8時40分に樽見駅に到着しました。その後9時12分に技術部係員により倒木撤去完了しました。この影響により本巣駅～樽見駅間上・下2本の列車が運休しました。

- ・ 令和6年度、大雪により本巣駅～樽見駅間にてラッセル車を1月10日、2月5日～9日の6回出動し、最終列車から始発列車の間合等で線路除雪とホーム除雪を実施しました。



4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 指導教育

「安全意識を向上させる教育」として、過去の事故報告などをもとに年間15回の指導教育を実施しました。

(2) 指導実施訓練（計画訓練）

① 本巣駅におけるテロ対応訓練（北方警察署・本巣消防署合同訓練）

【2024年7月2日実施】

- ・ソフトターゲットへのテロ事案の発生に備えて、北方警察署と連携し、不審者認知時における通報、避難誘導、犯人の制圧等の訓練を実施し、訓練終了後に本巣消防署より救急法の講義を受けました。



② 災害発生時における踏切長時間遮断開放訓練（本巣市合同訓練）

【2024年8月31日実施】

③ 災害発生時の呼出訓練【2024年9月22日実施】

④ 本巣消防署合同列車事故対応訓練【2024年10月1日実施】

- ・踏切障害事故等で車両のジャッキアップが必要となった場合を想定し、消防署と手順を確認しました。



⑤ 本巢駅運転指令者の緊急地震速報受領時の列車緊急停止連絡訓練

【2024年11月2日実施】

⑥ 本巢駅～樽見駅間スタッフ閉そく式訓練【2024年11月20日～12月5日実施】

- ・2024年12月7日より本巢駅～樽見駅間がスタッフ閉そく式に変更となるため、全ての当務駅長と運転士を対象として訓練を実施しました。



(3) 安全のための投資

安全の維持、向上のため、国、県、沿線市町の補助を得ながら安全関連設備への投資や施設、車両の修繕費に充てています。

① 通信線更新（大垣駅～東大垣駅間）

- ・経年劣化した通信ケーブルを、耐久性が向上したケーブルに更新しました。

② 連動装置改修（本巢駅～樽見駅間）

- ・既存の連動装置部品等が製造中止となり、今後の障害発生時対応が困難になるため連動装置を改修しました。それにより2024年12月7日始発列車より本巢駅～樽見駅間を自動閉そく式からスタッフ閉そく式に変更しました。

③ 谷汲口駅北側 遊歩道新設

- ・谷汲口駅から北側踏切道を結ぶ遊歩道を新設し、利用者の利便性向上を図りました。



④ 車両

- ・ハイモ295-617号 全般検査を実施しました。



5. 沿線の小学生に対する踏切事故防止について啓発活動

当社では沿線の小学生が社会見学や遠足等で、来社や駅で列車に乗車前等に踏切事故防止についての啓発活動を実施しております。

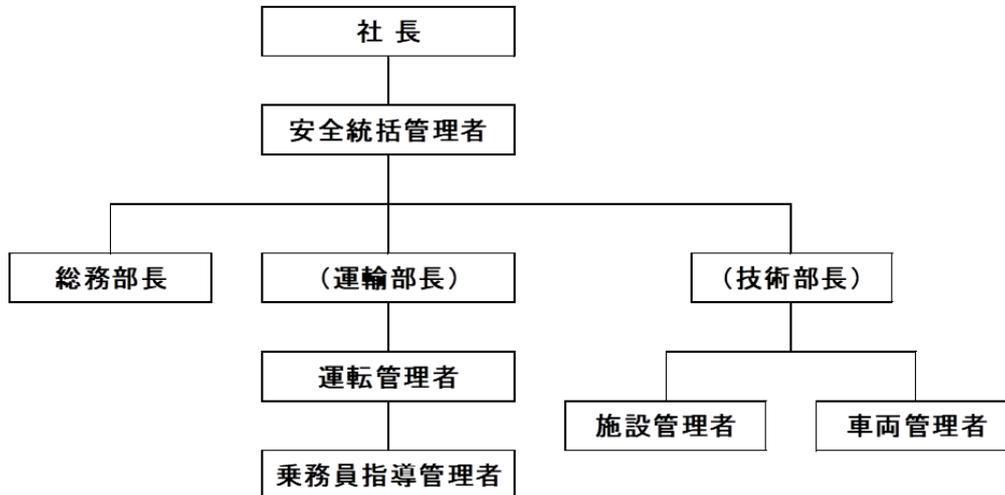
- ・本巣市立本巣小学校【2024年6月12日実施】



6. 安全管理体制

当社の「安全管理規程」に基づき、社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にした上で安全確保のための役割を担っております。

(1) 安全管理体制



(2) 管理者の責務

| 役 職 | 役 割 |
|-----------|------------------------------------|
| 社 長 | 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。 |
| 安全統括管理者 | 輸送の安全確保に関する業務を統括する。 |
| 運 転 管 理 者 | 安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。 |
| 乗務員指導管理者 | 運転管理者の指揮の下、乗務員に関する事項を管理する。 |
| 施 設 管 理 者 | 安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。 |
| 車 両 管 理 者 | 安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。 |
| 総 務 部 長 | 輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。 |

6. ご意見について

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

| | |
|------------------|------------------|
| 樽見鉄道株式会社 | |
| TEL 0581-34-8039 | FAX 0581-34-4377 |